

第一回せいめいユーザーズミーティング 開会のご挨拶

- 2015年夏、188cm望遠鏡から3.8m望遠鏡への共同利用の移行が、岡山UM(8/17,18)で広く支持された。
- あれから4年...
- 2017年末に188cm望遠鏡共同利用を終え、
- 2019年3月せいめい望遠鏡で共同利用観測が始まり、
- 今日、目出度くも、第一回せいめいUM開催の運びとなった。
- ひとえに関連研究者を始めとして多くの方々の努力の賜物。
- 今日ここに集まったみんなで、これまでの努力を大いにたたえ合い、また、その果実を存分に分かち合いましょう。
- そして、今後の一層の飛躍のためによく議論しましょう。



2019年前期共同利用の総括

泉浦秀行(国立天文台ハワイ観測所岡山分室)

2019年8月7日

せいめいユーザーズミーティング@京都大学

2019年度 分室の人員、予算、事業

- 人員：
 - 研究系・技術系：准教授1、助教1、技術員1(フルタイム3)、
 - 事務系：事務支援員2、業務支援員1(パートタイム3)
- 予算：
 - 18,884千円(+契約職員人件費)
 - 全台的に運営費交付金が5%カット(▲1,266千円)
 - 光熱費、旅費、業務(給食、警備、清掃、草刈、他)委託費、通信費、消耗品費
- 事業：
 - せいめい望遠鏡の観測時間の約半分の全国大学共同利用の推進
- 付帯活動：
 - 建物の維持、管理(警備、清掃)、構内整備
 - 仮眠室運用
 - 研究室運用(本館4部屋、5人分につき京都大学へ有償貸与)
 - 給食の維持
 - 旅費の支給
 - ネットワーク専用回線の維持
 - 旧望遠鏡群の管理補助

2019年前期の活動(京大岡山天文台との協働)

- 公募関連ウェブページの作成、公開
- 簡易イメージローテータの製作、公開
- 2019年前期の公募、審査、日程作成
- ToO観測の具体的実施手順の整備
- 観測実施簡易マニュアル作成
- 観測者の受け入れ(滞在、旅費、その他)
- 共同利用報告書の作成依頼と回収
- 観測サポート体制の開始
- 2019年後期の公募、審査、日程作成
- ユーザーズミーティング開催

*2019年前期の共同利用(2月～6月)

- 1月公募開始、2月公募締切、3月観測開始
- 公募夜数:30夜
- 応募件数:22(12+10)、採択件数:14(9+5)
- 要求夜数:59.56(33.4+26.16)、採択夜数:35(24.5 +10.5)
但し、カッコ内は(クラシカル観測+ToO観測)を表す。
- 2019年前期の観測実施率は45%であった。※
- 望遠鏡トラブルにより 5/4, 5/16, 5/17の3夜をキャンセル。
※天候不順による損失、望遠鏡トラブルによるキャンセル含む。
- 様々な状況に対応するために導入したDDT (Director's Discretionary Time、分室長裁量時間) 5.5夜のうち、2夜を共同利用のクラシカル観測へ追加で割り付け、3.5夜を岡山分室員による科学観測2.0夜と観測プログラム開発1.5夜へ割り当てた。

成果(詳細はセッション2に譲る)

- せいめい望遠鏡による恒星フレアの連続分光観測 by 前原(国立天文台)
- Spatially-resolved study of planetary nebulae with the Seimei/KOOLS-IFU by 大塚(京大)
- せいめい望遠鏡における超新星爆発のフォローアップ観測 by 山中(京大)
- せいめい望遠鏡を用いた古典新星のToO観測計画の現状 by 田口(京大)
- High-Cadence Transient Survey with Kiso/Tomo-e Gozen and Spectroscopic Follow-up with Seimei/KOOLS-IFU by 田中(東北大)
- KOOLS-IFUによるブラックホール形成環境の解明 by 井上(理研)
- GOALSで発見された近傍超/高光度赤外線銀河のKOOLS-IFU面分光観測 by 鳥羽(京大)
- せいめい望遠鏡 KOOLS-IFU を用いた銀河団内の電離ガスの赤方偏移動測定 by 八木(国立天文台、Zoom)

*2019年後期の共同利用(8月～12月)

- 4月公募開始、5月公募締切、8月観測開始
- 公募夜数:60夜
- 応募件数:14 (7+7)、採択件数:14 (7+7)
- 要求夜数:52.95 (27+25.95)、採択夜数:72.1 (39+33.1)
但し、カッコ内は(クラシカル観測+ToO観測)を表す
- 天文台時間(Observatory Time)の導入
 - 共同利用、京大、エンジニアリング、天文台の4区分へ
 - 現地研究者の積極的な望遠鏡運用への動機づけ
 - 現地研究者による研究の頭出しや仕上げへの活用
 - 2019年後期は9夜を割当
 - 但し、共同利用からも京大からもToOをかけられる

国立天文台 ハワイ観測所岡山分室 事務室よりお願い

岡山分室仮眠室等の受入れ、および対応は、分室事務で執り行っております。
そのため、ユーザーのみなさま個々に合わせた対応は出来かねますので、
来室予定の方は、3.8m望遠鏡共同利用情報HPにあります、ビクターズガイドを
熟読のうえ、来室していただきますようお願いいたします。

● 特にご注意いただきたいこと

- 滞在申請書は、来室日の10日前までに提出をお願いします。
- 滞在申請書の来室時間はできるだけ正確にご記入ください。
- 来室時間が変更になった場合は、必ずご連絡ください。
- 平日9:00～17:15以外の時間、本館・別館は自動施錠されますのでご注意ください。

みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。